

第四回自然再生学会全国大会 研究発表プログラム 13:15～17:20

13:15～13:20 開会挨拶と発表についての説明

第1セッション

分野

1	13:20～13:35	干潟のスター ハクセンシオマネキ ○宮本克子(南大阪環境フォーラム)	口頭
2	13:35～13:50	イチバナの樹勢回復への取り組み ○池野芳幸(樹木医)	口頭
3	13:50～14:05	観察会の手法としての生き物図鑑の作成 ○古山暁(和歌山大院)・芳原和夫(山野草の里づくりの会)	口頭
休憩	14:05～14:20		

第2セッション

4	14:20～14:35	耕作放棄地に対する草刈り頻度と植生再生との関係 ○梶原佑介(和歌山大院)・木口翔平(和歌山大院)・養父志乃夫(和歌山大院)・ 中西準(草刈り協働体)・太田博之(庭樹園)	口頭
5	14:35～14:50	草刈り協働体による耕作放棄地の再生と参加者の意識変化について ○木口翔平(和歌山大院)・梶原佑介(和歌山大院)・中西準(草刈り協働体)・ 太田博之(庭樹園)・養父志乃夫(和歌山大院)	口頭
6	14:50～15:05	樹木の再萌芽抑止等の対策技術について—河川・道路・公園等の樹木管理に自然環境を配 慮した新しい対策技術— ○辻山正甫(三井共同建設コンサルタント)・養父志乃夫(和歌山大院)・ 谷口浩司(谷口産業株式会社)	口頭
休憩	15:05～15:20		

第3セッション

7	15:20～15:35	カレン族住居屋敷における副食の栽培特性 ○中村香純(和歌山大院)・養父志乃夫(和歌山大院)	口頭
8	15:35～15:50	里地里山の恵み ○依田伸治(ほんみち宇陀支部)・大西史豊(ほんみち宇陀支部)	口頭
9	15:50～16:05	校内の環境保全活動ならびに奈良県絶滅危惧種ニホンアカガエルの生態学的研究 ○奈良学園中学校高等学校SS研究チーム	口頭
10	16:05～16:20	保全のためのアメンボ類の産卵基質選好性の実験的検証—特にエサキアメンボに着目して ○大串俊太郎(長崎総合科学大院)・大場和彦(長崎総合科学大院)・ 繁宮悠介(長崎総合科学大院)	口頭
休憩	16:20～16:35		

第4セッション

11	16:35～16:50	アカマツ林天然更新地の成長過程 ○井上貴博(和歌山大院)・養父志乃夫(和歌山大院)	口頭
12	16:50～17:05	奈良県中部におけるシカによる食圧がクヌギ・コナラの成長に与える影響 ○吉富雄貴(和歌山大院)・依田伸治(ほんみち宇陀支部)・門脇清(ほんみち宇陀支部)・ 大西史豊(ほんみち宇陀支部)・養父志乃夫(和歌山大院)	報文
13	17:05～17:20	散状二伐下種更新地におけるアカマツ実生の発生、成長特性に関する研究 ○大西史豊(ほんみち宇陀支部)・依田伸治(ほんみち宇陀支部)・ 吉富雄貴(和歌山大院)・養父志乃夫(和歌山大院)	査読